



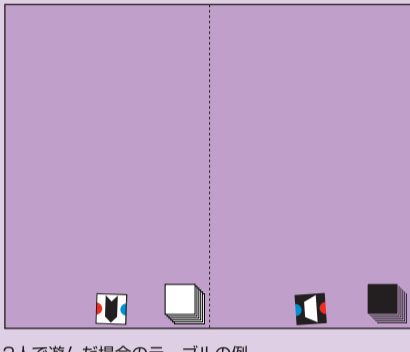
Toddler

もっと小さいキッズ用ルール

もっと小さいキッズ用ルールは、小さいお子様を対象にしたオミガの拡張ルールです。このルールはスピードを競うゲームではなく、テーブルの反対側にたどり着くことを目指すパズルのようなレースゲームです。オミガを複数個用意することで、3人以上でもプレイすることができます。

[準備] プレイヤーは全員テーブルの同じ側に座ります。大人数でプレイする場合には長机が便利です。プレイヤーとプレイヤーの間は十分な距離をとってください。

プレイヤーはそれぞれ36枚セットのタイルをとり、シャッフルして手の届くところに山札として置きます。その後、全員タイルを1枚引き、表向きにして目の前のテーブルの端に沿って置きます。これで準備完了です。



2人で遊んだ場合のテーブルの例

[ゲームのルール] 通常ルールとちがい、スピード勝負ではなくラウンドごとにプレイします。各プレイヤーは自分の山札の上からタイルを1枚引きます。そして配置ルールを守りながらタイルをつなげていきます。もしタイルが合わなかったら、捨て札として表向きで置きます。

全員がタイルを配置するか捨て札として捨てたらそのラウンドは終了です。全員がプレイするのを待ってから、全員でまた新しいタイルを1枚引きます。

もし山札がなくなった場合、捨て札を裏返して新たな山札として使います。

[配置ルール] 基本は通常ルールと同じですが、「タイルは相手のタイルに面、もしくは角で接していなければなりません。」というルールは守る必要がありません。（しかし常に自分のタイル同士は接していなければいけません）

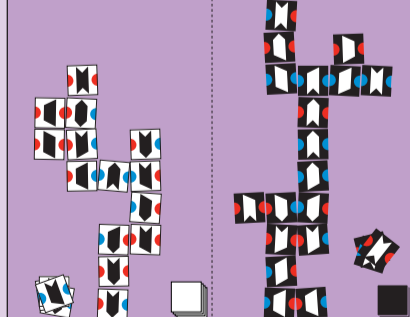
タイル内の形と色は隣接する際に合っている必要があります。

半円の色は左右どちらも同じ色であり、タイル内の図形は上下でパズルのように合っていなければなりません。

もしもゲームの途中で他のプレイヤーとタイルがぶつかってしまう場合、色や形を他のプレイヤーのタイルと合わせる必要はありません。

[ゲームの終了] 先にテーブルの反対側までタイルをつなげたプレイヤーの勝ちです。もしも2人が同時に端までたどりつけたら、引き分けです。

A game by Andreas Schleicher
Idea and concept by Dennis Knopf
© Dionysos Games 2017



[ゲームの例] 黒プレイヤーが先にテーブルの反対側までタイルをつなげたので、勝ちとなります。

もっと小さいキッズ用ルールは「オミガ」の拡張ルールで、基本ルールに準拠してプレイする必要があります。

追加ルール、他言語のルールや他のボードゲームについて、お知らせ等を確認する際はこちらのホームページをご確認ください。

www.dionysosgames.de

© Dionysos Games GbR
Friedrichstr. 9
DE-55411 Bingen am Rhein
info@dionysosgames.de

Awesome font by Darrell Flood
All rights reserved
Art-Nr. 001/22/01 | MADE IN GERMANY